

いせ市民活動センター通信 第25号

■いせ市民活動センター通信は、伊勢市、またその周辺の市民活動を広くお伝えする広報紙です。



パーティ

いせ市民活動センター

伊勢市岩淵1丁目2番29号
TEL0596-20-4385
FAX0596-20-4386
Eメール/skc@e-ise.net
URL/http://skc.e-ise.net

2013.3.23 第3回
いせ市民活動
フェスティバル
開催
特集号!

年1回の文化祭! 思いっきり楽しみましょう!



いせ市民活動センター

センター長 荒川 治衛

(あらかわ はるひら)

寒い日が続いています。この原稿を書いている1月末の今日も、北勢のほうでは昨夜からのまとまった雪が降り積もっているようです。

あの未曾有の東日本大震災と大津波災害、さらに原発事故が発生してからもう2年が過ぎようとしているのですね、まだまだ被害のつめ跡は街に心に深く大きく残ったままです。家族や知人を失った人々、慣れ親しんだ我が家にまだ戻れない人々、これらの多くの人たちの痛みを思いを馳せ、心を繋げて、ともにこの寒い冬を乗り切っていきたいと思います。

今回のパーティNewsは来たる3月23日(土)に当センターにおいて開催する「いせ市民活動フェスティバル」の特集号としました。

このフェスティバルは、メインテーマを〜つなごう、むすぼう、みんなの輪〜としています。当センターでつながる各市民活動団体が集合し、日頃の活動成果を展示ブース、体験ブースや舞台上で発表し交流し合う年1回の総合文化祭ですが、同時に多くの市民の皆さんとの交流の場としても位置付けていて、多彩なアトラクションも加えて楽しい1日を演出することになります。

一昨年度は高柳商店街で、昨年度は県営サンアリーナで開催していて、第3回となる今回は当センターの本拠地シティプラザで開催することとしました。普段通っていただいている団体だけでなく、市民の皆様にもこの機会にもっと伊勢市民のためのいせ市民活動センターを知っていただきたい…との思いを込めてそういたしました。どうぞ皆様お誘い合わせてご来場いただきたいと願っています。

今回は、いせ市民活動フェスティバル実行委員会として三重県の「美し国おこし・三重」パートナーグループに登録し、共催の立場でご協力、ご支援をいただいています。本フェスティバルが伊勢だけでなく三重県全体の活性化活動にもつながっていければ素晴らしいことだと思います。また、伊勢市ならびに、自衛隊三重地方本部伊勢地域事務所のご協力や、多くの企業や団体のご協賛をいただいております、この場でお礼申し上げる次第です。

さて、冒頭に書きましたような大災害が、いつの日か突然にこの伊勢の地を脅かすことも懸念されます。＜防災＞・＜耐災＞を繰り返し考え、その時に備えることが重要だと思います。このパーティがお手元に届く頃には終了していることとなりますが、2月10日に若手県山田町から震災語り部を招いて講演・座談会を開催し、さらにこのフェスティバルでもサブテーマを〜もう一度考えよう！＜防災＞・＜耐災＞!〜として、関連展示、応急措置体験、地震体験車などに加え、再び山田町震災語り部をお迎えして、実体験に基づいた講演と交流座談会を行うことにしました。

当日は本当に多くの市民の皆さんにご来場いただけたら嬉しいですね。出展、出場の団体の皆さんと一緒に思いっきり盛り上げていきましょう!さあ、どんな1日になるのでしょうか、楽しみです。

当日は本当に多くの市民の皆さんにご来場いただけたら嬉しいですね。出展、出場の団体の皆さんと一緒に思いっきり盛り上げていきましょう!さあ、どんな1日になるのでしょうか、楽しみです。



昨年の市民活動フェスティバルの様子

特集 第3回「いせ市民活動フェスティバル」を開催します!

第3回いせ市民活動フェスティバル実行委員会
副委員長 藤原清史 (厚生総合型スポーツクラブ)

◆開催にあたって…

高柳商店街での第1回「いせ市民活動フェスティバル」、サンアリーナでの第2回と、いずれも40数団体の皆さんが参加、つなごう・むすぼう・みんなの輪をテーマに行なわれ、多くの市民の方にも参加していただき盛況のうちに終えることができました。

今回は、市民活動の拠点である「いせ市民活動センター・北館いせシティプラザ」で45団体の参加により、第3回目のフェスティバルを開催します。

各団体の活動もますます活発に行われており、今回のフェスティバルにおいても素晴らしい活動内容、成果を発表していただけるものと確信しています。3回目となる今回のフェスティバルにおいても、各団体同士の親睦・つながりをますます深めていただき、楽しく充実したフェスティバルにして頂きたいと思っております。

また、サブテーマ「もう一度考えよう! <防災>・<耐災>」として、防災・耐災に関するクイズラリーや、炊き出し体験・地震体験車等、市民の

皆さんに防災・耐災について知って頂くようコーナーを設けました。2年前の東日本大震災による大津波被害は、いまだに脳裏に焼き付いています。大震災が起こらないことを願いますが、もし震災が起こっても、多くの犠牲者を出さないよう、この企画を一人でも多くの市民の皆さんに見に来て頂きたいと思っております。

今回のフェスティバルも各団体・市民の皆さんの力で成功させたいと思っております。よろしくお願いいたします。

地域の課題、社会問題や、健康づくり、生涯学習などに取り組んでいる市民活動・ボランティア団体が大集合!

開催概要

テーマ◆

～つなごう、むすぼう、みんなの輪～

サブテーマ◆

もう一度考えよう! <防災>・<耐災>!

■開催日時: 3月23日(土) 10:00~16:00

■会場: いせ市民活動センター
北館いせシティプラザ、および駐車場

■入場無料

■主催: いせ市民活動フェスティバル実行委員会

■共催: 「美し国おこし・三重」実行委員会

■協力: 自衛隊三重地方本部伊勢地域事務所

■後援: 伊勢市

協賛企業・団体

- (株) アイティービー
- チア・アップ・ママ
- (株) 赤福
- (有) 東海ネクス
- (有) 伊勢山田クリーンパック
- (有) 南勢建築設計
- 河口外科
- 南勢糧穀(株)
- (株) ぎゅーとら
- 南部自動車学校
- 厚生総合型スポーツクラブ
- 八木段ボール(株)
- (社) 国際交流支援協会
- (有) 味楽
- コワフェール千代
- (株) 旅行屋
- (株) 鈴工
- (有) レーマスタッフ

ありがとうございました

■ブース出展 10:00~14:00

【参加数 31団体】★5ページ参照

■フェスティバルステージ スケジュール

●開会 10:00~

●舞台プログラム 10:00~13:45

【参加数 14団体】★6ページ参照

●防災・耐災講演/座談会 14:15~16:00

★7ページ参照

講演会

テーマ: いま語る、被災、耐災の日々!
~そのとき私は、いま私たちは!~

講師:

福士 豊 氏

岩手県山田町社会福祉協議会事務局長
(兼) 復興支え愛センター長

阿部 寛之 氏

復興支え愛センター所長

交流座談会

参加者:

福士 豊 氏

阿部 寛之 氏

矢内 博之 氏(自衛隊三重地方協力本部)

いせ市民活動センタースタッフ

多くの市民の皆様のご参加をお待ちします。

●閉会 16:00

「美し国おこし・三重」伊勢地域拡大座談会

いせ市民活動フェスティバル

テーマ: つなごう、むすぼう、みんなの輪 サブテーマ: もう一度考えよう! <防災>・<耐災>!

日時: 3月23日(土) 10:00~16:00 / ブース・舞台 ~14:00

場所: いせ市民活動センター 北館いせシティプラザ

見て! 聞いて! 体験して!

市民活動団体交流ブース/31団体

活動紹介/市民交流/工芸体験/バザー/...

楽しく! 汗を流して! 日頃の練習の成果を発表!

市民交流団体舞台パフォーマンス/14団体

ダンス/踊り/マジック/バンド演奏/合唱/...

パーティマーケット

衣料/バッグ/いろいろ

古本市

堀出し物は?

菜園市

明和アグアファーム/個人菜園/イチゴ園

炊出し体験 (11:00~)

炊出し体験会/豚汁・おにぎり

餅つき (13:00~)

君もつけるかな?

バルーンアート

(11:00~、13:00~)

似顔絵アート

<防災>・<耐災> クイズラリー

防災・耐災クイズに挑戦して景品をゲット!

防災・耐災関連展示/応急処置体験

防災・耐災グッズ展示/津波ハザードマップ展示

地震体験車

防災・耐災講演 (14:15~15:15)

~あの大災害の“そのとき私は!そして“いま私たちは!”~

岩手県山田町のみなさん

あらためて考えよう! <防災>・<耐災>!

交流座談会 (15:15~16:00)

講演者と膝突き合わせての座談会にみなさん是非ご参加ください!

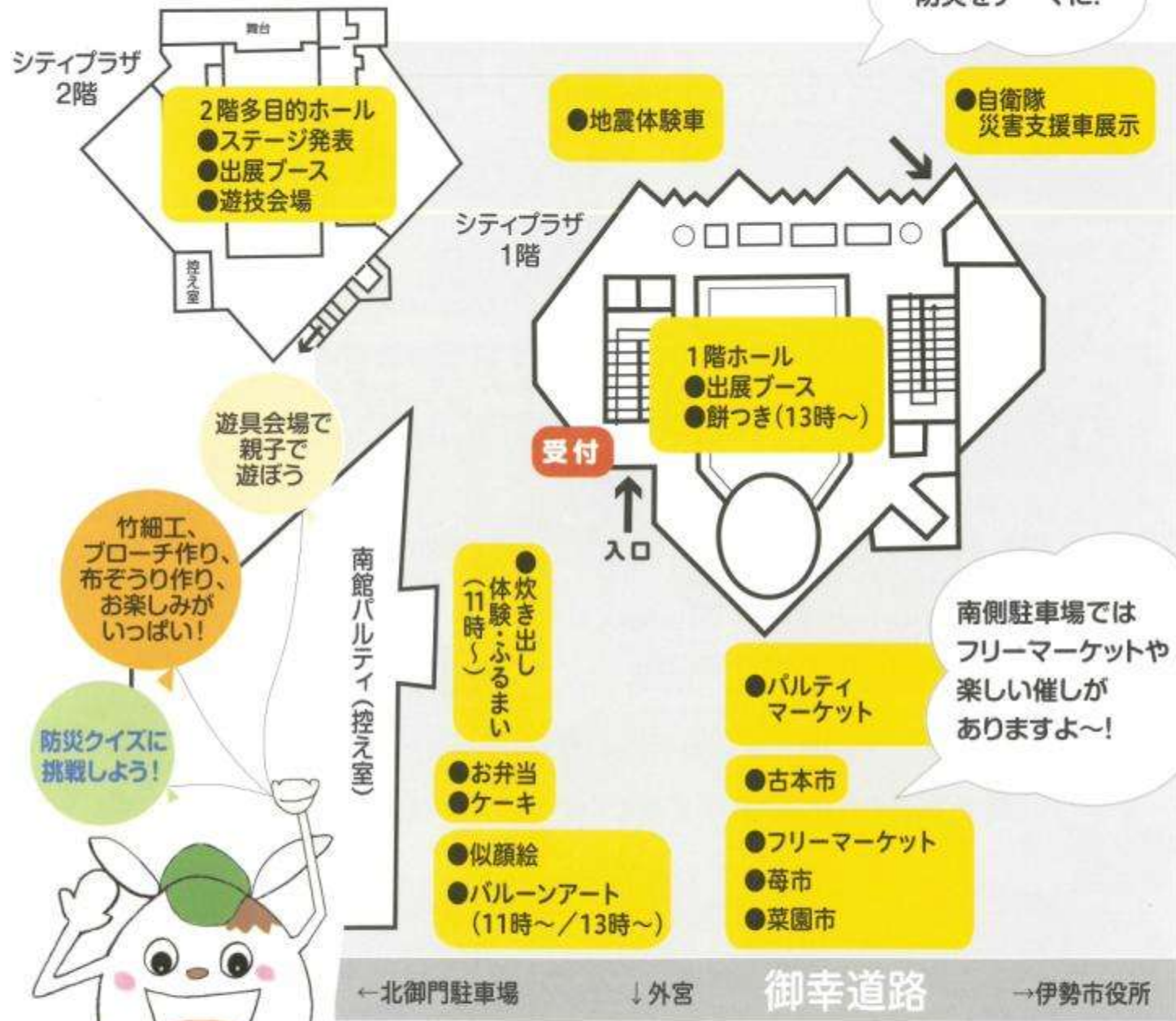
主催: いせ市民活動フェスティバル実行委員会 事務局/いせ市民活動センター Tel.0596-20-4385

共催: 「美し国おこし・三重」実行委員会 協力: 自衛隊三重地方本部伊勢地域事務所

後援: 伊勢市

会場案内図

今回の会場は、
いせ市民活動センター
北館「いせシティプラザ」です。



駐車場について

市役所・北御門(きたみかど)駐車場(NTT横)をご利用ください。駐車場に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

★いせ市民活動センターの駐車場は展示等のため使用できません。



ブース出展団体紹介

1	みえ長寿南志連絡会	年会費500円、会員は200余名。伊勢・鳥羽・志摩市等でグランドゴルフ・ベタンク・フリーテニス等の軽スポーツやボランティア活動、史跡巡り、会誌の発行等の活動を行っています。
2	森守クラブ	命を守りたいと願う森守クラブは、子ども達に安心安全な未来を手渡すために、日ごろ役立つ知恵「大地との絆」を提案します。
3	伊勢リサイクルプラザ	「もったいない精神」でリサイクル活動を推進。当日は「古新聞紙を使ってのコサージュ作り」。古新聞紙をマニキュアで変身させ素敵なコサージュを作ります。
4	チア・アップ・ママ	毎年10月に「神宮奉納全国高齢者チア・アップ大会」を開催。浴衣の布を使って、布ぞうりや毛糸のモチーフ、アクリルタワシを作る等の体験があります。
5	くらしたすけあいの会	私たちは「困った時はお互い様」をモットーにボランティア精神にそって、有償の助け合い活動を行っています。みなさんも一緒にやってみませんか。
6	「竹の都 明和」農業生産研究会	微生物の働きによる自然農法に適した竹資源の利活用として、生ゴミを発酵処理することで可燃物の削減への可能性を考える活動の発表。
7	NPO法人三重みなみ子どもネットワーク	当日はチャイルドラインにかけてくる子どもたちの電話代のためのバザーと、活動紹介をしますので遊びに来て下さいね!
8	御所の里	障害のある若者と支援者でやっています。松阪の竹林で作った竹炭と竹酢液を安く販売します。
9	伊勢志摩おもてなしの会 伊勢なでしこ	伊勢志摩地域の活性化のため、おもてなしに関係する地域の行事へ参加。子ども達に絵本の読み聞かせ等を行います。
10	いせ九条の会	悲惨な戦争の中から生み出した憲法9条(戦争放棄)が、今、重大な危機にさらされようとしています。みんなで考えてみませんか?展示物や資料を準備いたします。
11	NPO法人エコネット伊勢志摩	七代先の子や孫に、美しく豊かな三重県の自然を残すことをめざし、家庭廃水の浄化、有機農法へ転換を試み、呼びかけて来ている。当日は「ぼかしづくり」に参加して下さい。
12	絆の森小学校	「絆の森」の森林保護活動を通して、自然を大切にすることと人と人との絆を深めることを目的としています。会場では竹細工体験を開催。
13	皇學館大学たんぼぼ	皇學館大学のボランティアサークルです。当日はバルーンアートをします。簡単に作れるものを実演します。お楽しみに!
14	皇學館大学レクリエーション部	皇學館大学のボランティアサークルです。当日は子ども達と一緒に遊具で遊びます。たくさん、来て下さいね。
15	311と歩む会	福島原発事故が終わってないのに、また原発を動かすの?大丈夫かな?電気は本当に足りないの?あなたの疑問に答えます。
16	いせ若者就業サポートステーション	40歳までの社会への第一歩を踏み出せないでいる若者やその事に関して心配しているご家族に相談いただける就労支援施設。
17	おもいやりプロジェクト	当日は「車いすde伊勢神宮参拝プロジェクト」と一緒に足の不自由な方に車いすでお手伝いをお願いします。
18	車いすde伊勢神宮参拝プロジェクト	身体に障がいをもっておられる方を車いすで神宮参拝のお手伝いをしています。当日は外宮参拝を予定しています。ボランティアと参拝されたい方、お越しください。
19	NPO法人ステップワン	障害者と健常者が共に働く場を建設、運営することを目的としています。リサイクル用品のバザーやフリーマーケットを開催します。
20	ハピックス	20代から30代の会員による社会人ボランティアグループ。ブースには活動を紹介したパネルを展示。その他、イベントの「もりあげ隊」として駐車場誘導や館内見回り等を行います。
21	美し国おこし・三重	「美し国おこし・三重」では皆さんの地域づくり活動を応援しています。ブースでは活動紹介の他、要援護者を運ぶ肩掛けハンモックも紹介いたします。
22	PCLレインボウ	PCLレインボウは、シニアの女性が殆どです。初歩の方から熟練の人もいます。当日は簡単に出来る名刺を参加者に作成して差し上げたいと思います。
23	厚生総合型スポーツクラブ	いつでもどこでもスポーツを楽しもうを合言葉にスポーツ教室と文化教室を開催。当日はフリーマーケットを駐車場にて開催します。
24	小俣町消費生活学校	多様化する消費者問題等に関する意識の研鑽と身近な環境問題に取り組んでいます。リサイクル用品のバザーを開催します。
25	宮川案内人の会	宮川流域エコミュージアムの推進に寄与する活動。当日は「想いをかたちに 宮川プロジェクト活動集」を並べて質問に応じます。お立ち寄りください。
26	NPO法人琴堂香風	憲政の神様と言われる尾崎聖堂の精神を後世に伝える活動。
27	あけぼの会三重支部	乳がん患者の会の乳がんゼロを目指して、医療の情報交換、相談会などを実施。また、一般の女性の方に、乳がん健診の大切さを訴える。当日は活動資料展示。
28	伊勢市ひばり朗読奉仕会	ひばり会ではあなたの声でパソコンに録音する体験コーナーを開催します。ぜひお楽しみください。
29	伊勢文化サークル	年金者組合伊勢支部の文科系サークルのうち、俳句の「涼月句会」、絵手紙「彩の会」、陶芸教室が作品の展示をします。
30	伊勢フォークダンス協会	フォークダンスはいつ、どこでも、だれもが楽しく踊ることが特色です。60周年を迎える伊勢フォークダンス協会の歩みをごらんください。
31	ふくしまいせしまの会	放射能を気にしている方々を伊勢志摩にお呼びしての保養、避難者交流会、野菜支援に活動資金が必要となります。募金箱を設置しています。ご協力をお願いします。

●舞台プログラム 10:00~13:45 ステージ発表団体紹介

発表時間(予定)	発表団体	内容
10:00~10:15	1 皇学館大学 よさこい 雅	伊勢地域のイベントに積極的に参加しています。みなさんに喜んでもらえるように元気いっぱい気合いいっぱいでよさこいを踊ります。
10:15~10:30	2 フラダンス (フラスタジオ カウルア)	60代70代80代とフラダンスの好きな仲間と踊っています。当日はフラフラブギ、ホロホロカー等、4曲を踊ります。
10:30~10:40	3 伊勢フォークダンス協会 アサガオ	今年60周年を迎える伊勢フォークダンス協会です。元気いっぱいの子どもの連のサークル「あさがお」が舞台発表をします。
10:40~10:55	4 三重マジッククラブ	クラブ結成以来16年になります。楽しいトランプと血回しの体験コーナーもあるよ。みんな、まってるねえ。
10:55~11:10	5 カントリーダンスチームISE	アメリカ開拓者の心あふれるカントリーミュージックでリズムカルな、そして優雅なダンスを4曲踊ります。ハットやブーツなど、カントリースタイルもお楽しみください。
11:20~11:35	6 絲音(しおん)	箏(こと)/二胡/ピアノの音楽ユニットです。春を感じるような曲を演奏させていただきます。宜しくお願いします。
11:35~11:50	7 336(さんさんろく)	三線(さんしん=沖縄の楽器)2名とギター1名で、心をこめて演奏したいと思います。楽しんで頂けたら幸いです。
11:50~12:05	8 HAMAGUCHI-BAND	青春のフォークソングを歌い続けて今年で23年目。伊勢市を中心にライブ活動やお年寄り、障がい者施設、病院など訪問しています。
12:10~12:25	9 緑と海の合唱団	昨年結成25周年を迎えました。創作曲「でたきり老人の歌」「夢の続きを」を歌います。是非、聴いてください。
12:25~12:40	10 ヒップホップダンス (スタジオDEC→G)	伊勢で活動しています。ヒップホップ、ジャズ、ブレイキングを幼児から大人まで頑張って練習しています。
12:40~12:55	11 三重レクダンス協会	レクダンスとは、いつでも どこでも 誰もが楽しく踊れるダンスです。当日は「浅草パラダイス、TAKE 5、荒野より」を踊ります。
12:55~13:10	12 (公社)日本38体操協会 三重県支部南勢グループ	ボール・ベル・ベルターの3つの手具を使い、音楽に合わせて体操をします。みなさんも一緒に身体を動かして下さい。
13:15~13:30	13 ふじその会	民謡大好きな仲間です。まだまだ未熟ですが日々お稽古に勤めています。日本の民謡を心をこめて演奏いたします。
13:30~13:45	14 伊勢音頭保存会市民連	私達は、郷土の宝「伊勢音頭」を唄い、踊り、演奏が大好きな団体です。伊勢市内のイベント参加をはじめ施設訪問を行っています。

●防災・耐災講演/座談会 14:15~16:00 いせシティプラザ2F多目的ホール

講演会&交流座談会 テーマ:いま語る、被災、耐災の日々!~そのとき私は!いま私たちは!~被災地、岩手県山田町から、自らも被災しながら社会福祉協議会の職員として、ボランティアセンター立ち上げから手がけられてきた福士豊さんと、阿部寛之さんを迎え、現地のその時、そして被災後のさまざまなお話を伺います。その後、交流座談会として、お二人に加え、ご自身も東北三陸地方の出身で、東日本大震災のときには自衛隊員として、被災地へ支援出動した三重地方協力本部 矢内博之さんや支援ボランティアとして現地に出向いた市民活動センター職員を交えて、会場の皆さんとともにお話をします。

●「いせ市民活動フェスティバル」サブテーマ 「もう一度考えよう!<防災>・<耐災>」に寄せて

当センターでは、発災以降、様々な形で東北大震災の被災地、岩手県山田町への支援活動を続けています。今年度はとりわけ、これまでの活動を通じて培った山田町の人々との交流を重点におき、昨年10月には「陸中山田大神楽」の皆さんが来勢、神嘗奉祝祭への奉納舞をしてくださいました。

またこの2月10日には「山田町語り部」の皆さんが来勢し、<3月11日、その時私は!そして今!>を語っていただきました。そして来る3月23日のフェスティバルには山田町社協の方をお招きし、再び講演・座談会を開催し

ます。私たちはこれからも山田町のご縁を大切に、支援活動に取り組んでまいります。

2月10日に来勢された「山田町語り部」から伊勢市民の皆様へのメッセージをいただきました。

●山田町第一保育所長 阿部哲雄様

過日は、伊勢市民活動センターで開催された「語り部の会」に参加させていただき大変ありがとうございました。あの大震災の後、伊勢市民の皆さんを始め、三重県からは数多くの皆さんがボランティアとして山田町の支援に入っていたことに心から感謝しています。また、「語り部の会」には、大勢の市民の皆さんが集まり、私の話に集中して目と耳を傾け、真剣に被災地の現状を理解しようとする姿に関心の高さが伝わってきました。

被災地「山田町」に暮らす者として、ご支援いただいた全国の皆さんの心に伝えるために、そして、東日本大震災

を風化させないために、その経験と教訓を今後も語り継いでいかなければならないと考えております。

●新生やまだ商店街協同組合理事長 昆 尚人様

伊勢市民の皆様、先日は震災語り部の講演にご参集頂きましてありがとうございました。私たちは三重県を始め全国の皆様のご支援のおかげで、ここまで元気になりました。この震災で、私も家やお店が被害に遭いました。しかし、今、新たな財産が出来ました。それは、「人」です。震災後、いろいろな方にお会いする機会に恵まれ、新たな人との出会いが私の財産になりました。物はお金で買えます。でも人との出会いは買えません。震災を経験して改めて感じた事は人の有難さ、温かさです。みなさんもご近所、地域で仲間を増やして下さい。1人では出来ないことも2人、3人では出来る事がきっとあると思います。最後になりますが、伊勢市民の皆様には大変お世話になりました。今度は、もっと元気な姿を見せてまた伊勢の地に立ち寄りたくです。



岩手県山田町語り部による「今語る、被災・耐災の日々」の様子(25年2月10日)

活動報告 今年もリユースPC寄贈プログラムを実施しました。

◆三重県内全域を対象に

いせ市民活動センターと認定特定非営利活動法人イーパーツが協働で始めた地域版リユースPC寄贈プログラムですが、年々三重県内の中間支援団体が協力してもらうようになり、三重県全域を対象とした「みえイーパーツリユースPC寄贈プログラム実行委員会」を昨年度から立ち上げ、三重県内の市民活動団体に寄贈を実施しています。今年度も、12月から1月にかけて応募が行われ、寄贈式&交流会が、2

月16日(土)に、アスト津で行われ、三重県内の市民活動団体20団体に38台の再生パソコンが寄贈されました。

また、チラシコンテストもおこなわれ、あおむしの会が大賞、みえきた市民活動センターが優秀賞となりました。チラシコンテストの景品は、大賞にプロジェクターとA4コピー用紙7,500枚、優秀賞にA4コピー用紙7,500枚でした。

◆寄贈式&交流会

寄贈式&交流会の前半には、情報セ

キュリティーについて学ぶ、双六型の「セキュろく」で参加者の皆さんが楽しみ、その後、チラシの大賞発表とリユースPCの寄贈式が行われました。今年度初めて行ったチラシコンテストでは、松阪市市民活動センターの澤さんによるチラシの作り方のコツなどのミニレクチャーもあり、とても有意義な時間となりました。パソコンを寄贈された団体も、とても嬉しそうな笑顔でパソコンを受け取っていました。



◆全国の地域版リユースPC寄贈プログラム事情

2012年度に認定特定非営利活動法人となったイーパーツとの協働による地域版リユースPC寄贈プログラム。三重県のように県内で複数の中間支援団体が集まり、寄贈プログラムを実施しているところは少なく、先日も藤沢市市民活動センターが、自分たちも同じような取り組みを検討しているということで、わざわざ三重県にまで視察に来てくれました。翌日は、伊勢神宮をお参りしてくれたそうです。

地域	回数	協働団体
栃木市	12	栃木市市民活動交流センター
藤沢市	6	藤沢市市民活動推進センター
愛媛県	7	ふうしすてむ、ねっとWorkジョイ
広島県	4	ひろしまNPOセンター、ひろしま市民活動ネットワークHearttoHeart
旭川市	1	旭川NPOサポートセンター
岡山県	4	岡山NPOセンター
名古屋市	1	ボラみみより情報局
三重県	9	みえイーパーツリユースPC寄贈プログラム実行委員会
藤沢市	7	藤沢市市民活動推進センター

コラボで10倍の力を発揮!! 「NPO経験交流セミナー」を開催しました

※写真はワークショップの様子



◆開催内容

「NPO経験交流セミナー」は、みえNPOネットワークセンターの事業として、NPO、企業、行政、学生等を対象にコラボレーションや協働をテーマに、活動事例発表と「協創を生む“質問の力”ワークショップ」を、伊勢と四日市の県下2会場で実施しました。

平成24年11月20日(火)には、四日市を中心に活動している「メディアネット四日市」、「防災一座」の2団体が、いせ市民活動センターに来てもらい事例発表を、12月7日(金)には、伊勢を中心に活動している「森守クラブ」、「株式会社伊勢安土桃山文化村」の2団体が四日市市なやプラザに出向き、事例発表を行いました。

違う地域の団体のことをそれぞれ違う地域で学び合い、とてもいい交流が

できました。

事例発表後、ワークショップ集団のアイデア・ラボ〔β〕が楽しくリードし、両地域の参加者の皆さんに共に「伝えることの大切さ」を感じていただきました。実施後のアンケートでは、両地域合わせて、75%の方が「満足」と答えてくれていました!!

事例を発表した団体、一般参加者や行政の方、市民活動をしている方々、みんなで一緒に「コラボ」を考える良い機会となりました。



■参加者

11月20日(火) (伊勢) 13名
12月7日(金) (四日市) 15名

■当日スケジュール

13:30 開会
13:40 発表団体による「事例発表」
14:40 アイディア・ラボ〔β〕による
ワークショップ「協創を生む“質問の力”ワークショップ」
16:30 閉会

主催：みえ県民交流センター指定管理者
特定非営利活動法人みえNPOネットワークセンター

共催：四日市市なやプラザ運営委員会、いせ市民活動センター(特定非営利活動法人) いせコンビニネット

ご相談ください

若者就業サポートステーション シティプラザ1Fにて随時開設しています。

このサポートステーションは職業幹せんではなく、働きたいけど働けない若者や、大人になっても働いていない子供を持った親の相談を受けて、自立に向けてサポートする事業です。厚生労働省の委託事業として全国で110ヶ所(平成23年度現在)に設置されているうちのひとつで、三重県では津市、四日市市、伊賀市と、伊勢市にサポートステーションがあります。

いせ若者就業サポートステーション
TEL 0596-63-6603

- 開設日 日曜・水曜をのぞく週5日
- 時間 朝9時～夜6時まで
- 利用対象者 学校卒業もしくは中途退学又は離職後、一定期間無業の状態にある40歳くらいまでの若者と、その保護者。
- 受け入れ キャリアカウンセリング(要予約)
家族向け相談会

運営主体/厚生労働省からの委託事業として
NPO法人いせコンビニネットが運営しています

賛助
企業

市民活動支援事業に 賛助をいただいています!

- 南部自動車学校
- (有)東海ネクス
- (株)鈴工
- (有)南勢建築設計
- セッツ設備
- (有)大玉溶材
- 中南勢清掃(有)
- (株)坂谷自動車工業
- (株)コムデック
- (医)あづ会まつもとクリニック
- (株)ぎゅーとら
- (株)アイティービー
- (株)セフティージャパン
- 南勢糧穀(株)
- イセット(株)
- 八木段ボール(株)
- (株)スコルチャ三重
- 伊勢志摩労務管理センター
- (株)山信工業
- (社)三重県建築士事務所協会
伊勢支部

市民活動を支援するための寄付を受け付けています

いせ市民活動センターは、NPO法人いせコンビニネットが指定管理者として、管理運営しています。市民公益活動を支援するために、センターの売り上げ、行政からの助成金、企業や個人からの寄付金を利用させていただいています。

いせ市民活動センター

パリティ

伊勢市岩淵1丁目2番29号
TEL 0596-20-4385 FAX 0596-20-4386 Email:skc@e-ise.net

<http://skc.e-ise.net>



- 休館日
毎週水曜日
(その日が祝日に当たるときは、翌日以後の休日でない日)
12月29日～1月3日
- 開館時間
午前9時
～午後10時